

JCES ニュース

Japan Comparative Education Society

NO.18

第46回大会準備委員会から

会員各位におかれましては益々ご活躍のことと拝察いたします。日本比較教育学会の第46回大会を神戸大学で開催させていただくことになってからあつという間に日時が過ぎ、あと半年を切りました。すでにお知らせしましたように、第46回大会は2010年6月26日(土)、6月27日(日)の両日に開催されます。神戸大学で本学会大会が開催されるのは、今回が初めてとなります。

神戸大学はいくつかのキャンパスに分かれておりますが、今回大会を開催しますのは、もっとも多くの学部が集結しており、歴史も古い六甲台キャンパスです。阪神タイガースの球団歌で有名な六甲山の中腹にあり、神戸空港、新幹線「新神戸」駅からのアクセスは良好です。キャンパスから眺める神戸港の景色は美しく、特に夜景は「1000万ドルの夜景」と称され絶景です。是非この機会に神戸にお越しください。

現在、今年度の公開シンポジウムと課題研究を検討しておりますが、公開シンポジウムとしては「比較教育学と国際教育開発(仮題)」、課題研究としては、「発展途上国における初等教育開発の動向(仮題)」、「トランスナショナル・エデュケーションの国際的動向」を予定しています。

また、今年度からの新しい試みとして、既にお手元にお届けした「大会案内」にもございますように、一定数のご希望があるようでしたら託児サービスを実費で行う予定です。どうか積極的にご利用いただければ幸いです。

事務局一同、皆様のご参加をお待ちしております。

委員長 山内乾史

事務局長 小川啓一

事務局次長 乾美紀、黒田千晴

準備委員会事務局一同

大会事務局連絡先

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町2-1

神戸大学大学院国際協力研究科 小川啓一研究室気付

日本比較教育学会第46回大会準備委員会事務局

Fax : 078-803-7127

E-mail : ogawa35@kobe-u.ac.jp あるいは ogawainkobe@hotmail.com

第46回大会のご案内

I. 大会日程

	9:30	12:00	13:00	15:00	17:00	20:00
6月25日(金)			紀要編集委員会 常任理事会		全国理事会	
6月26日(土)	自由研究発表Ⅰ		課題研究		総会	懇親会
6月27日(日)	自由研究発表Ⅱ／ポスターセッション	公開シンポジウム		ラウンドテーブル		

*時間は大まかな時間帯を示しています。若干の変更があるかも知れません。

II. 公開シンポジウム・課題研究

公開シンポジウムとして、「比較教育学と国際教育開発」(仮題)、課題研究としては、「発展途上国における初等教育開発の動向」(仮題)、「トランスナショナル・エデュケーションの国際的動向」を予定しています。

シンポジウムの趣旨は下記の通りです。近年比較教育学会に加わる会員の研究関心の幅が広がり、従来は、対象としては先進国の教育が主体で、方法論としては教育学系の学問をベースとしていたのが、近年では、対象として発展途上国の教育を研究するものが増え、また方法論としては社会科学系の学問をベースとするものが増えております。

対象としても方法論としても中心となるものが異なっているこの二つの潮流が今後の日本比較教育学会のより一層の発展に向けてどう絡み合っていくのか、どのように連携していくのか、をアカデミックに議論してみたいと考えています。ふるってご参加ください。

III. 大会参加費

大会参加費、懇親会費は、6月18日までに、指定の口座にお振り込みください。なお、お払い込みの大会参加費、懇親会費は理由のいかんを問わず、返却いたしません。あらかじめご了承ください。
6月18日以後は、当日、当日料金での受付となりますので、ご了承ください。

		事前申し込み(6月18日まで)	当日料金
大会参加費	正会員	3500円	4000円
	学生会員・臨時会員	2500円	3000円
懇親会費	正会員	3500円	4000円
	学生会員・臨時会員	3500円	4000円

*大会参加費・懇親会費の領収書は当日受付でお渡しいたします。大会当日までは振り込みの控えをお持ちください。 *学会年会費の納入についても、受付を設けます。

<大会参加費・懇親会費事前振込先>

三井住友銀行 六甲支店 普通4139677 名義 ヤマノウチケンシ

ゆうちょ銀行 店名:四三八 店番:438 普通:1455363 名義 ヤマノウチケンシ

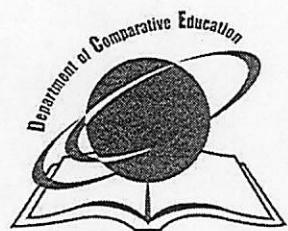
IV. 記念サービス

第46回大会では、希望者が一定数以上ある場合、専門業者(メアリー・ボビンズ)による託児室を設ける予定です。託児を希望される場合は、お子様の人数および御年齢を担当者(事務局次長 乾美紀 minui@port.kobe-u.ac.jp)までお知らせ下さい。なお授乳室が必要な方もお知らせ下さい。

*詳しくは、大会案内をご覧下さい

■シリーズ 世界の比較教育学研究・教育拠点

台湾・国立暨南国際大学 比較教育学系



国立暨南国際大学
比較教育学系(以下、
本学系)は、1995年に
発足した比較教育研
究所修士課程と1998

年に創設された博士課程との統合によって、一貫した研究・教育体系を確立しました。本学建学(1995年)とともに創立された本学系の歴史は長くありませんが、台湾で唯一の「比較教育学系」としてよく知られ、比較教育「学科」としては世界中でもおそらく異色の存在といえるでしょう。

本学系は設置されて以来、台湾教育部(文部科学省に相当)、行政院国家科学委員会(日本学術振興会に相当)から重点的援助を受け、国際・比較教育資料センターを設けており、諸外国の教育にかかる学術誌・論文・図書を収集し、教育データバンクも構築しています。また、2009年には「重要かつ特色ある分野における人材養成計画」という国家的プロジェクトの一環として、「創造的な国際文教人材養成計画」のテーマで、教育部から約2000万円の補助金を獲得しました。

2010年現在、教授陣として教授2名(ノルウェー籍1名)、副教授5名、助理教授6名、合計13名が在籍しており、その全員が米、英、仏、独、日本、ロシア、スペイン、オーストラリア、ニュージーランドから帰国した元留学生またはポスドク研究の経験者から構成されています。学生としては学部生202名、大学院生93名(修士課程61名・博士課程32名)が在学しています。学部のカリキュラムでは教育基礎学、各国の各段階の教育制度だけでなく、外国語教育、情報教育、外国文化にも力を入れています。特筆すべきは、英語の必修科目のほか、一年・二年必修科目には日本語・スペイン語・フランス語・ドイツ語などの第二外国語科目が設けられていることです。大学院のカリキュラムには基礎必修、基礎

国立暨南国際大学
楊 武勲

選択、専門研究、地域研究などの科目群が設けられています。

台湾の比較教育学会の事務局が本学系におかれていることから、同学会との共同作業により、学会紀要『比較教育』(半年刊)が刊行されています。専任教員の研究業績としては、2006年から2009年までに学術論文68点、著書(共著含む)37点、学会発表86点、報告書32点が挙げられます。また、『各国教育行政制度比較』『各国高等教育制度』『EU高等教育評価制度』などの専門書も出版されました。

本学系は積極的に国際学術交流の推進に取り組んでおり、2006年から2009年の間に主催または共催で9回の国際シンポジウム、ワークショップを行いました。専任教員の海外(10カ国に及ぶ)での学会発表は41件に上っています。また、諸外国の大学・学部間の学術交流協定に基づき、2005年から2009年にかけてロンドン大学教育学部、フランス・グルノーブル第二大学、スペイン・ナヴァラ大学、日本の早稲田大学、国際教養大学などへ交換留学生を派遣しました。2010年現在、外国留学生(博士課程は米、カナダ、日本、ベトナム各1名、学部はタイ1名)のほか、日本・韓国や東南アジアから多くの華僑子女も在籍しています。

近年、世界中から比較教育学者のご来訪も着実に増えています。欧米からはP.G. Altbach教授、A.R. Welch教授、C.A. Soudien教授(WCCES会長)、C.Fox(WCCES秘書長)Y. Sayed教授(WCCES研究委員会会長)、日本からは大塚豊教授(日本比較教育学会会長)、前田耕司教授(日本国際教育学会会長)、金子元久教授、黄福壽教授がシンポジウムの基調講演者として招かれました。さらに、中国からは、項賢明教授、劉宝存教授、鮑威教授(2010年2月~4月)が短期講座教授として招聘されました。

今後教育・研究のほか、より一層国内外の機関・学者との交流を深めようとしています。

■お知らせ

台湾政府招聘による短期研修報告

日本比較教育学会による推薦を受けて応募した台湾政府教育部「台湾研究－短期フェローシップ」が幸運にも与えられ、2009年9月17日から10月4日まで台湾で調査を行った。調査では、幼保一元化に向けて取り組んでいる台湾において幼児教育者・保育者にどのような資質や能力が求められているのかを、養成カリキュラムの分析から明らかにすることを目指した。滞在中は文献調査だけでなく、教育部や台北教育大等でインタビューを行うことができた。調査の機会をいただいた台湾政府教育部に心よりお礼を申し上げたい。（日暮トモ子）

事務局からの連絡

●新入会員

(2009年9月～2010年2月、入会申込み順)

田中佑典（広島大学大学院生）
和氣太司（独立行政法人国立女性教育会館）
飯沼瑞穂（東京工科大学）
Sim Choon Kiat（東京大学研究員）
西尾三津子（関西大学大学院生）
北山夕華（名古屋大学）
千田沙也加（名古屋大学大学院生）
渡辺達雄（金沢大学）
Alfaro Oswaldo Francisco（大阪大学大学院生）
劉靖（名古屋大学大学院生）
垂見裕子（お茶の水女子大学）
Lkhagva Ariunjargal（広島大学大学院生）
楊武勲（國立暨南國際大學）
吳金春（國立暨南國際大學）
楊景堯（淡江大学）

(2010年2月13日現在の会員数1,001名)

●名簿用会員情報ご確認のお願い

本ニュースレターに、現在事務局にて管理している各会員の情報を同封しています。2010年度に発行する会員名簿作成の資料と致しますので、ご確認の上、4月末日までに事務局までご返送下さい。 詳しくは同封の文書をご参照下さい。

●年会費納入のお願い

本ニュースレターに、各会員の年会費納入状況を同封しています。必ずご確認いただき、未納分がある方は同封の郵便振替用紙にて早目の納入にご協力をお願い致します。 会費は通常会員10,000円、学生会員6,000円です。紀要は年2回発行ですが、本学会では当該年度の会費納入を確認後、学会紀要『比較教育学研究』をお送りしています。 3年を超えて会費未納の方は会員資格を失います。
〔郵便振替口座〕 00820-6-16161

日本比較教育学会事務局

〔銀行口座〕 広島銀行西条南支店

普通 3126345

日本比較教育学会 一般会計

※銀行振り込みにより納入される方は、入金の際に事務局までご一報下さいよう、お願い申し上げます。

日本比較教育学会事務局

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1

広島大学大学院教育学研究科

Tel & Fax (082) 424-6231

E-mail icesjimu@hiroshima-u.ac.jp

URL <http://www.soc.nii.ac.jp/jces/>